「タイセイ株式会社」耳塚 信実代表取締役社長（71）

本物の水届けたい

「自然回帰水」で健康づくり目指して20年

元気な会社の社長訪問

水源の環境守る「自然回帰の森」事業にも力

「モンドセレクション」の最高金賞2年連続選出

笑顔で毎日の仕事を楽しんでます

感謝の「植樹」

学生リクルーター必見！就職、転職…そのへんもスポニチが詳しい。

耳塚信夫社長は自社ビルの前にある生水器のモニュメントの前でニッコリ（撮影・上田　章博）
下：スマトラ沖地震の寄付でクリントン元アメリカ大統領から贈られたバターを手にする耳塚社長

エネルギーあふれる「自然回帰水」で健康づくりを目指して20年。「タイセイ株式会社」（福岡市中央区清川2）の耳塚信夫代表取締役社長（71）は生水器ナチュリターンVIP愛用者との交流大会で年間100日以上、日本中を飛び歩く。さらに水源の環境を守るため熊本・南阿蘇の「自然回帰の森」事業にも力を入れる。食品のノーベル賞とされる「モンドセレクション」の最高金賞に2年連続輝出された本物の水をアピールしていく。（関戸　幸治）

お客さまの目線で

その第一弾として自然回帰生水器ナチュリターンVIPを2000台限定テスト用に売り出す。

耳塚信夫社長（以下、耳塚）今はどんな水が体にいいか本物の水かが分からない時代になってきました。これまではっきりと声を出していませんでしたが、これからはそこを明確に訴えていただけます。お客さまに自線で仕事していくため、コンサルタントの指導で幹部クラスを中心に接客マナーを再教育する。あいさつ、名刺の出し方など細部まで徹底する。

耳塚　私らの立場では自然回帰水を飲んだ結果をお客様に回答できません。そこで野口英世博士の業績を受け継ぐ野口医学研究所とタイアップし、そこの看護師や医師が健康相談をするシステムを取りました。1カ月に200件ほどの問い合わせがあります。

会員になれば世界中、どこにいても医学のプロから自分から広めていただけます。

セカンドオピニオンを含めてアドバイスが受けられる。また、耳塚社長は「3以水飲み健康法」を提唱して15年になる。

毎日3リットル以上飲む

耳塚　いい水を飲めばトイレが近くなります。社内では皆、自然回帰水をデスクの上に置き、3以上は飲んでます。だからどんとんトイレに行きなさいと言っています。それで社内のトイレにはお金を掛けています。

人間は1日に2・5以の水を排せつする。それを3以補うことでの新陳代謝を促進の老廃物、有害物を排出③栄養素、酸素を血液で全身に送るーが可能というのだ。

耳塚　お母さんが妊娠中に自然回帰水を3以以上飲めば羊水もきれいで、アトピーもなく皮膚がすべすべの丈夫な赤ちゃんが生まれています。どっしりしてお帰水ベイビー』と呼んでいます。

その昔、お年寄りは枕元に水差しを置き、目が覚めたら水を飲んでいた。また、地元の人は「水が変わる」とよその水を警戒してきた。その日本独特の水文化が崩れてきている。

耳塚　日本の水道水は悪くはくくく